

製造所	認証番号	認証日	製品名称(JIS番号)
苫小牧工場	QA0508009	平成20年6月3日	一般構造用軽量形鋼 (JIS G 3350)
清水工場			
名古屋工場			
辰口工場			
堺工場			
田布施工場			
丸亀工場			
都城工場			

化学成分・機械的性質

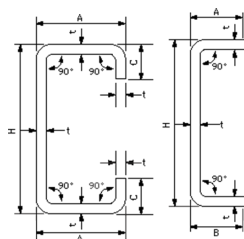
規格	種類の記号	化学成分%			機械的性質				
		C	P	S	降伏点 又は耐力 N/mm ²	引張強さ N/mm ²	伸び		
		厚さmm		試験片		%			
JIS G 3350	SSC400	0.25 以下	0.050 以下	0.050 以下	245 以上	400 ~540	5以下	5号	21以上
一般構造用 軽量形鋼							5を超えるもの	1A号	17以上

注記 1N/mm² = 1MPa

形状・寸法許容差

区分		許容差
高さ(H)	150mm未満	±1.5mm
	150mm以上300mm未満	±2.0mm
	300mm以上	±3.0mm
辺(A)または(B)		±1.5mm
リップ(C)		±2.0mm
隣り合った平板部分が構成する角度		±1.5°
長さ	7m以下	+40mm 0
	7mをこえるもの	長さ1mまたはその端数を増すごとに 上記プラス側許容差に5mmを加える
曲がり		全長の0.2%以下
平板部分の厚さ(t)	1.6mm以上2.0mm未満	±0.22mm
	2.0mm以上2.5mm未満	±0.25mm
	2.5mm以上3.15mm未満	±0.28mm
	3.15mm以上4.0mm未満	±0.30mm
	4.0mm以上5.0mm未満	±0.45mm
	5.0mm以上6.0mm以下	±0.60mm

標準長さ	6m	7m	8m	9m	10m	11m	12m
------	----	----	----	----	-----	-----	-----



- 注 a) 受渡当事者間の協定によって、この表に規程する長さの全許容差範囲と同一の幅でマイナス側に移動してもよい。ただし、協定した許容差の上限値は、ゼロを下回ってはならない。
- b) 平板部分の長さ方向の上下及び左右の曲りに適用する。
- c) 平板部とは、次に例として示す斜線部分をいう。